

データで見る 金沢大学 2021

KANAZAWA
UNIVERSITY

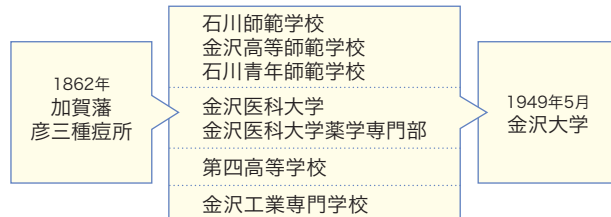




1 沿革・組織

沿革

金沢大学の起源は1862年の加賀藩彦三種痘所まで遡ることができ、150年以上の歴史があります。さまざまな学校の歴史と伝統を引き継ぎ、1949年5月に新制大学として発足。2004年4月、国立大学法人となり、新たな一歩を踏み出しました。



教育研究組織

データで見る金沢大学2021

CONTENTS

1 沿革・組織	01
2 基礎データ	02
3 教育	03
4 研究	06
5 社会共創	08
6 国際交流	11
7 附属病院 / 附属図書館・資料館	13

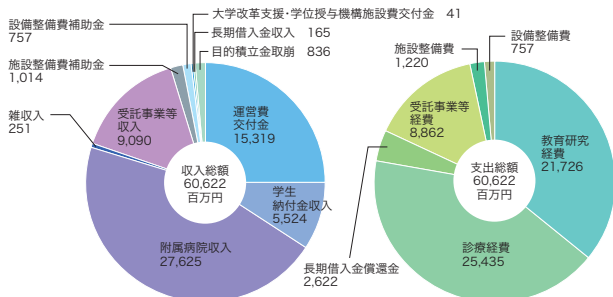
4学域・18学類等 融合学域 先導学類 人間社会学域 人文学類／法学類／ 経済学類／学校教育学類／ 地域創造学類／国際学類 理工学域 数物科学類／物質化学類／ 機械工学類／フロンティア工学類／ 電子情報通信学類／地球社会基盤学類／ 生命理工学類 医薬保健学域 医学類／薬学類／ 医薬科学類／保健学類 国際基幹教育院総合教育部	国際基幹教育院
	研究域 融合研究域／人間社会研究域／理工研究域／ 医薬保健研究域
	附属病院
	附置研究所等 がん進展制御研究所／ナノ生命科学研究所／ ナノマテリアル研究所／設計製造技術研究所／ 高度モビリティ研究所
	附属図書館
	学内共同教育研究施設 学術メディア創成／環日本海域環境研究／ 疾患モデル総合研究／ 子どものこころの発達研究／ 先進予防医学研究／環境保全 各センター
	保健管理センター
	グローバル人材育成推進機構
	新学術創成研究機構
	先端科学・社会共創推進機構
大学院7研究科 人間社会環境研究科 自然科学研究科 医薬保健学総合研究科 先進予防医学研究科 新学術創成研究科 法学研究科(法科大学院を含む) 教職実践研究科(教職大学院)	国際機構
	学内共同利用施設 極低温研究室／資料館／ 埋蔵文化財調査センター／技術支援センター
	男女共同参画キャリアデザインラボラトリー
	高大接続コア・センター
	教学マネジメントセンター

2 基礎データ

収入予算・支出予算

金沢大学の令和3年度予算額は、**約606億円**。これは、石川県の一般会計予算額の約1/10、金沢市の約1/3の金額となっています。

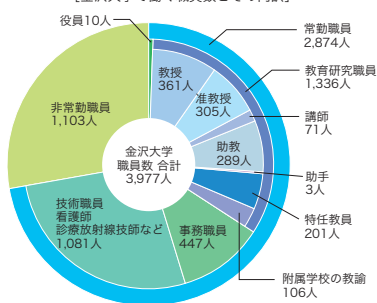
[2021年度の収入予算額と支出予算額] (単位: 百万円)



職員数

金沢大学で働くスタッフ数は、**3,977人**。常勤職員に占める女性割合は48%で、そのうち教育研究職員については21%となっています。

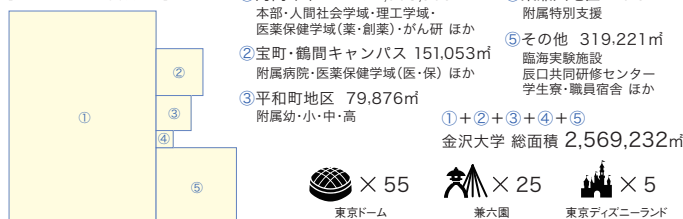
[金沢大学で働く職員数とその内訳]



キャンパス面積

豊かな緑に囲まれたロケーションにある角間キャンパス。このメインキャンパスをはじめとする金沢大学の総面積は**約257万㎡**です。

[各キャンパスの面積対比]



3 教育

金沢大学の特色ある学びの仕組み

2008年4月、より幅広く柔軟な学びの提供を目指し、学部学科制から学域学類制に移行。2018年4月には、時代のニーズに応じて学類再編を行い、さらに2021年4月には融合学域先導学類を新設し、4学域・18学類としました。

■ 経過選択制: 基礎基本を学びながら、ゆっくりと、じっくりと自分のテーマを選ぶことができます。

■ 副専攻制: 所属する学類・コースのカリキュラムに加え、学類やコースの区分を超えて、一人一人が主体的に興味関心のある分野を学修。学際的・横断的な学びで、視野を広げ柔軟な発想力と応用力を鍛えます。

金沢大学<グローバル>スタンダード (KUGS)

KUGSとは

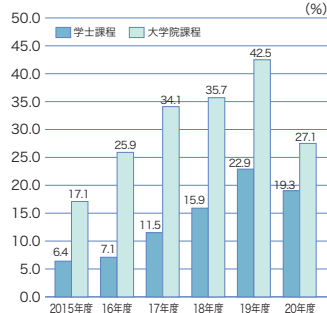
金沢大学が育成する人材の具体的な姿を6つの基準で表したものです。グローバル化が進む国際社会において、常に恐れることなく現場の困難に立ち向かっていくために必要な能力・体力・人間力を備えた人材の育成を目指しています。

- 1 自己の立ち位置を知る
- 2 自己を知り、自己を鍛える
- 3 考え・価値観を表現する
- 4 世界とつながる
- 5 未来の課題に取り組み
- 6 新しい社会を生きる

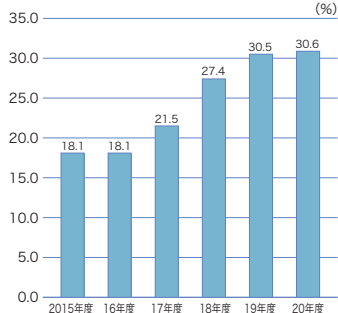
■ KUGSを基軸とした学士教育の基盤となるGS(Global Standard)科目とGS言語科目を中心とする体系的な教育カリキュラムを展開しています。加えて、導入科目、基礎科目、初習言語科目などの授業科目を開講し、大学の教育全体の基盤となる知識・技能および教養、さらに幅広い専門外の知識や現代的な教養を備える人材を育成します。

■ 国際基幹教育院は、学士課程から大学院課程における教育の基盤を成す教養的教育(基幹教育)の国際化に必要な基盤整備および教育の質保証を強く推進することで、本学の教育全体の高度化と国際化を牽引します。

[外国語による授業科目割合]



[卒業時まで海外大学等での学修経験を持つ学生の割合(学士課程)]



学生数

約10,000人の学生が在籍しています。
うち女子学生は3,733人(37%)です。

[学域等別学生数]		(単位:人)	
学域・学類等	学生数	研究科	学生数
[融合学域] 先導学類	55 (17:31%)	大学院修士 (博士前期) 課程	1,298 (322:25%)
[人間社会学域] 人文学類, 法学類, 経済学類, 学校教育学類, 地域創造学類, 国際学類	3,075 (1,596:52%)	大学院博士 (博士後期) 課程	944 (304:32%)
[理工学域] 数物科学類, 物質化学類, 機械工学類, フロンティア工学類, 電子情報通信学類, 地球社会基盤学類, 生命理工学類	2,557 (394:15%)	専門職学位課程 (法学研究科, 教職実践研究科)	59 (28:47%)
[医薬保健学域] 医学類, 薬学類, 創薬科学類, 保健学類	1,934 (978:51%)	計	2,301 (654:28%)
国際基幹教育院 総合教育部	152 (58:38%)	別科	37 (36:97%)
計	7,773 (3,043:39%)		
合計	(収容定員 7,383)	10,111	(3,733:37%)

()内の数値は女子学生の人数および割合です。

附属学校園幼児・児童・生徒数

[附属学校園在籍者数]		(単位:人)	
学校名	在籍者数	学校名	在籍者数
幼稚園	96(52:54%)	高等学校	363(186:51%)
小学校	646(323:50%)	特別支援学校	62(23:37%)
中学校	476(238:50%)		
合計		1,643	(822:50%)

()内の数値は女子児童・生徒の人数および割合です。

入学状況

地元北陸3県を中心に,全国各地から
入学者が集まります。

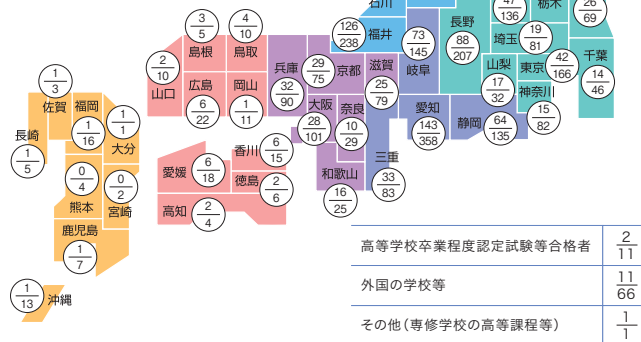
全体数	1,764人
入学者	4,116人

[都道府県別※入学者数(2021年度)]

$\frac{B}{A}$ B=上段は入学者数 A=下段は入学志願者数
※出身高等学校等の所在地による。

[入学者地域別割合]

北陸三県:44%, 関東・甲信越地域:22%,
東海地域:18%, 近畿地域:8%, その他地域:8%

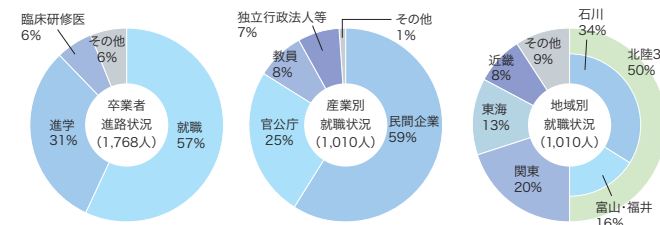


高等学校卒業程度認定試験等合格者	$\frac{2}{11}$
外国の学校等	$\frac{11}{66}$
その他(専修学校の高等課程等)	$\frac{1}{1}$

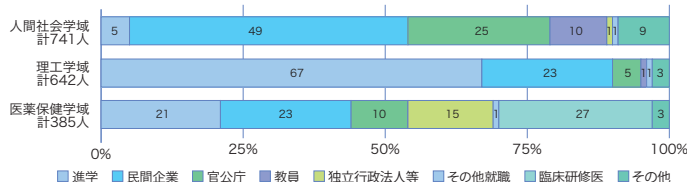
卒業後の進路状況等

学士課程卒業者の累計は96,609人に達し,社会の各方面で活躍しています。

[2020年度卒業生進路状況・産業別就職状況・地域別就職状況]



[学域別進路状況]



4 研究

学術論文数・学術論文被引用数

大学の研究面の成果や実績を示す指標の一つである「学術論文」の被引用数。分野別では、薬学・毒性学分野で国内8位、地球科学分野で国内10位と優れた研究実績を有します。

【日本の論文の引用動向 2011.1-2021.2 日本の研究機関ランキング】
 ①全分野 (ALL FIELDS) 7,108機関 (論文被引用数で上位1%に含まれる機関数)

国内順位	世界順位	機関名	論文数	被引用数	平均被引用数
1	63	東京大学	87,923	1,688,796	19.2
2	123	京都大学	63,302	1,118,313	17.7
3	213	大阪大学	48,001	790,828	16.5
4	236	東北大学	47,893	736,494	15.4
5	271	(国研)理化学研究所	27,210	651,790	24.0
6	279	(国研)科学技術振興機構	22,755	636,185	28.0
7	317	名古屋大学	35,803	578,895	16.2
8	335	九州大学	35,819	530,355	14.8
9	378	北海道大学	34,046	475,504	14.0
10	458	東京工業大学	25,447	390,358	15.3
11	464	(国研)産業技術総合研究所	23,713	384,454	16.2
12	512	(国研)物質・材料研究機構	15,085	359,621	23.8
13	516	筑波大学	23,528	357,033	15.2
14	576	慶應義塾大学	20,680	312,708	15.1
15	653	首都大学東京	7,234	274,074	37.9
16	659	広島大学	19,672	271,169	13.8
17	679	神戸大学	17,329	262,123	15.1
18	736	岡山大学	15,534	238,329	15.3
19	741	(共)自然科学研究機構	12,408	236,097	19.0
20	804	千葉大学	14,937	210,856	14.1
21	830	早稲田大学	13,476	201,887	15.0
22	840	(国研)国立がん研究センター	8,156	198,447	24.3
23	890	東京医科歯科大学	11,199	187,649	16.8
24	1,001	金沢大学	11,756	162,004	13.8
25	1,002	信州大学	9,616	161,850	16.8

○トムソン・ロイター社「Essential Science IndicatorsSM」データベースを基に作成。
 (世界順位等の情報は上記データベースから転記。それ以外は金沢大学先端科学・社会共創推進機構調べ)

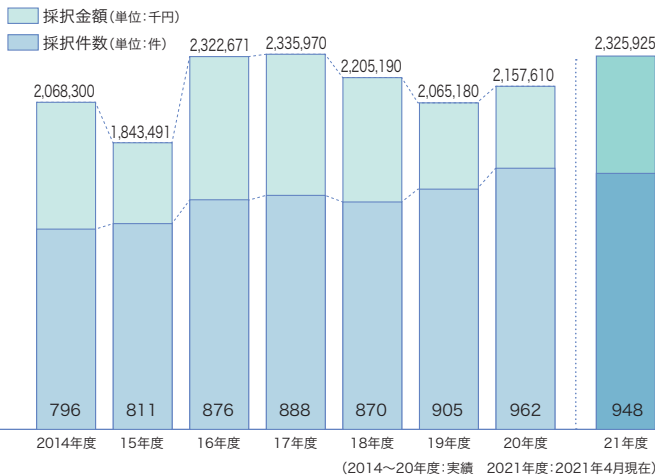
科研費

日本の学術振興のため優れた研究を支援する「科研費」。
 2020年度の国の科研費予算額は2,374億円で、前年度に比べて2億円増加しています。

- 採択件数 **962件**
- 採択金額 **21億5,761万円**

※2020年度 新規+継続合計
 文部科学省「令和2年度科学研究費助成事業の配分について」(2020.12公表)に基づき集計

【採択件数・採択金額の推移】



■ 2020年度の新規採択件数は全国で14位です。

【2020年度科研費 採択件数ランキング(新規採択分)】

順位	大学・機関名	件数	新規採択率	順位	大学・機関名	件数	新規採択率	順位	大学・機関名	件数	新規採択率
1	東京大学	1,511	39.1%	8	筑波大学	456	30.0%	15	岡山大学	343	29.7%
2	京都大学	1,083	37.7%	9	広島大学	437	30.2%	16	千葉大学	342	35.5%
3	大阪大学	969	33.3%	10	慶應義塾大学	427	39.2%	17	東京工業大学	298	28.7%
4	東北大学	859	31.6%	11	神戸大学	377	30.3%	18	東京医科歯科大学	268	33.4%
5	九州大学	693	29.4%	12	(国研)理化学研究所	363	35.0%	19	新潟大学	264	30.7%
6	名古屋大学	645	30.7%	12	早稲田大学	363	34.2%	20	立命館大学	240	29.8%
7	北海道大学	568	30.6%	14	金沢大学	347	32.6%				

文部科学省「令和2年度科学研究費助成事業の配分について」(2020.12公表)より
 ※研究代表者の所属する大学等により整理している。

■ 金沢大学では、申請書類作成のための説明会や研究費支援など、さまざまな方策により科研費の一層の獲得増を目指しています。

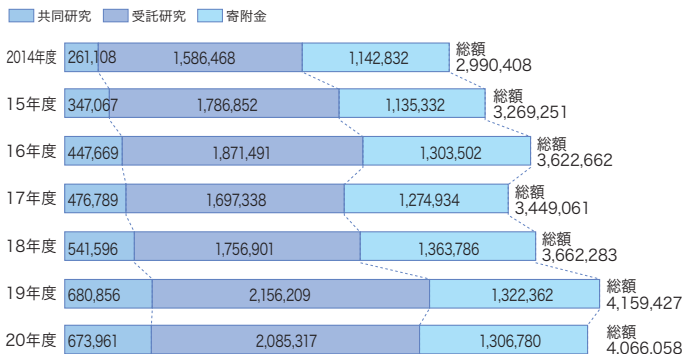
5 社会共創

産学官連携

— 外部資金

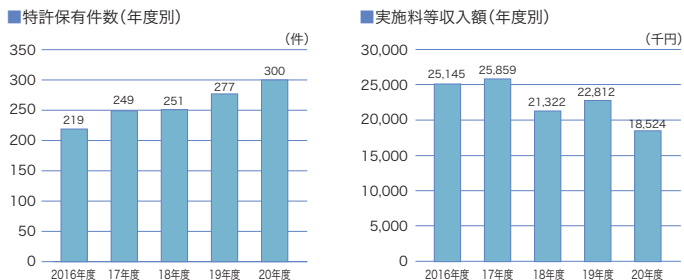
研究成果の社会実装を目指して、共同研究・受託研究・寄附金の受け入れを積極的に推進しています。

【共同研究費等の推移】(単位:千円)



— 発明届出・特許出願

研究の成果によって生み出された大学の特許は、実施料収入等だけでなく、大学の研究成果が社会で最大限活用されるための手段として利用されています。



— 研究分野別シーズ集

金沢大学の人文系・理工系・医薬保系の全領域の研究シーズをフリーワードで検索できるデータベースを作成・公開しています。

金沢大学 シーズ データベース 検索 <https://ridb.kanazawa-u.ac.jp/seeds/>

社会連携

— 自治体との連携協定数

石川県および富山県の14の各市町自治体と連携協定を締結しています。

- ①石川県
- ②金沢市
- ③七尾市
- ④小松市
- ⑤輪島市
- ⑥珠洲市
- ⑦加賀市
- ⑧羽咋市
- ⑨白山市
- ⑩能美市
- ⑪志賀町
- ⑫穴水町
- ⑬能登町
- ⑭富山県南砺市



— 職業実践力育成プログラム

社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムとして文部科学大臣の認定を受けています。

■ 能登里山里海SDGsマイスタープログラム

世界農業遺産に認定された「能登の里山里海」など能登の豊かな地域資源を正しく評価し、能登の活性化を担う人材を育成します。多様な職種の人々との共創により、新たなビジネス創出と持続可能な地域づくりにつなげていきます。

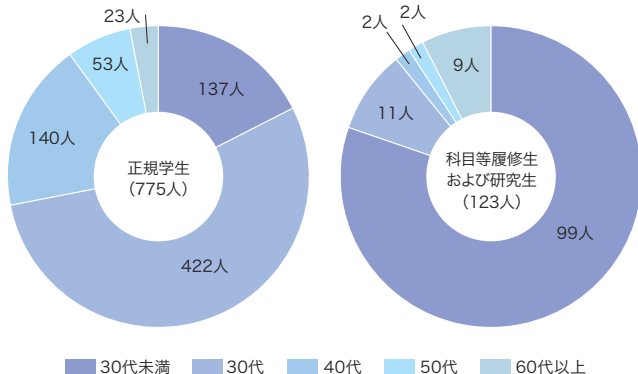
これまでに205人のマイスターを輩出

一リカレント教育

■ 社会人学生の受け入れ

社会人学生が学びやすい環境を整えるため、土日・夜間に講義・研究指導を受けられる特例措置や、入学から卒業・修了までの履修期間をあらかじめ長く設定できる制度を設けています。

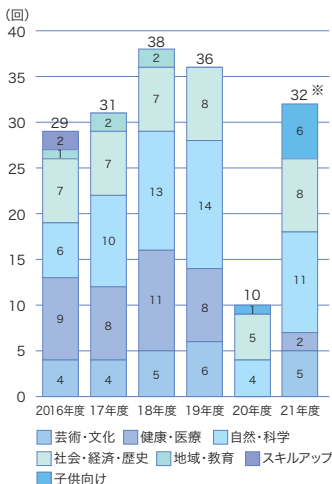
[社会人学生の年代別内訳]



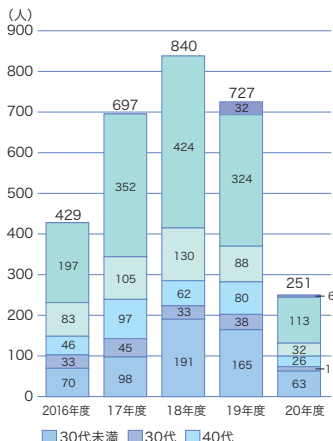
■ 公開講座

価値観の多様化、高度化する学習ニーズに対応し、一人一人の自発的な学習活動を支援するため、幅広い分野の講座を企画し、生涯にわたる学びをサポートします。また、金沢市内だけでなく、珠洲市内、小松市内にもサテライト拠点を設置し、県内全域の学習ニーズに対応しています。

[講座数の推移]



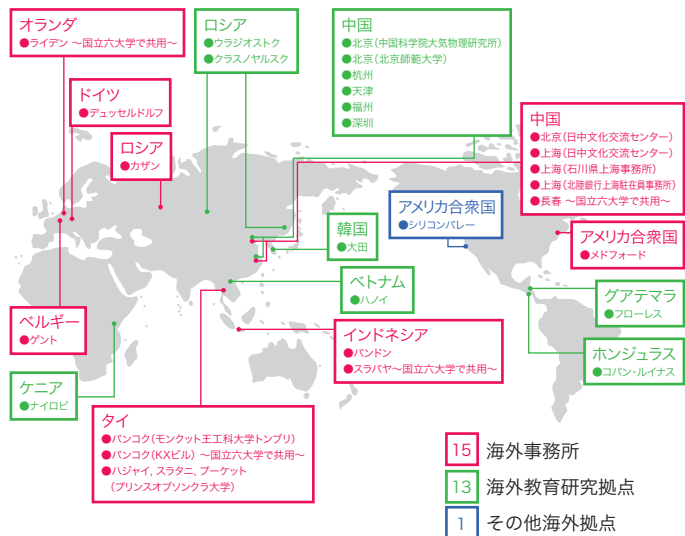
[受講者数の推移]



6 国際交流

海外リエゾンオフィス

現地での学生募集、広報活動などを目的とした「海外事務所」と、本学教員の研究活動、学生の海外研修プログラムなどで利用される「海外教育研究拠点」があります。



国際交流協定締結校

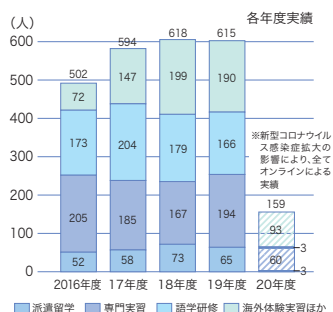
環日本海の基幹大学、東アジアの知の拠点として、世界のトップレベルの大学との交流を積極的に推進しています。

[大学間/部局間国際交流協定 機関分布]

	アジア	中東	オセアニア	アフリカ	ヨーロッパ	ロシアおよびNIS諸国	北アメリカ	中南アメリカ	国際機関
大学間 国際交流協定 204機関 (42カ国1地域)	124	7	6	3	31	11	12	9	1
部局間 国際交流協定 87機関 (27カ国1地域)	55	1	4	2	18	2	4	-	1
総計 291機関 (47カ国1地域)	179	8	10	5	49	13	16	9	2

公式海外派遣プログラム派遣者数の推移・派遣留学生数

[公式海外派遣プログラム派遣者数の推移]



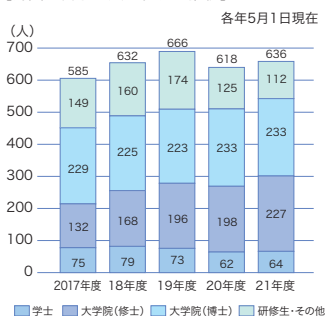
[派遣留学生の留学先(過去10年間の累計)]

大学・機関名	人数	大学・機関名	人数
アメリカ	69	韓国	14
ドイツ	69	カナダ	13
イギリス	41	タイ	11
フランス	40	チェコ	8
中国	39	ノルウェー	8
オーストラリア	35	ロシア	8
スペイン	23	インド	5
フィンランド	23	ポーランド	4
台湾	23	ベトナム	3
ベルギー	21	その他	10
アイルランド	16	派遣総計	497
マレーシア	14		

※2020年度はオンラインによる実績

外国人留学生の推移・地域別数

[外国人留学生受入状況の推移]



[外国人留学生の出身国・地域] (単位:人)

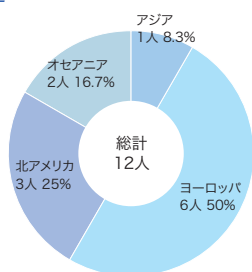
国・地域(上位10カ国)	人数	地域別	人数
中国	342	アジア	588
インドネシア	80	ロシアおよびNIS	21
タイ	42	ヨーロッパ	10
ベトナム	34	アフリカ	6
バングラデシュ	21	中南アメリカ	5
ロシア	21	中東	4
韓国	15	北アメリカ	2
台湾	13	受入総計	636
マレーシア	12		
モンゴル	12		

研究者等派遣・受入数

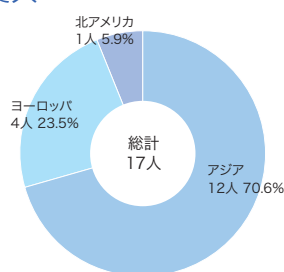
[研究者等交流実績(2020年度)]

※グラフの「%」(パーセント)表記は、小数点第2位を四捨五入しているため、合計値が「100%」にならない場合があります。

派遣



受入



7 附属病院／附属図書館・資料館

附属病院

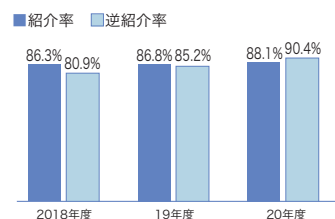
附属病院は35の専門診療科の下、地域の病院・診療所、保健行政機関や医師会等との地域医療支援ネットワークづくりを進めています。

[附属病院診療状況等]

診療科数 35科		ベッド数 830床	
診療状況	外来	延べ患者数	346,968人
		1日平均患者数	1,427.9人
	入院	延べ患者数	226,911人
		1日平均患者数	621.7人
		平均在院日数	15.2日

※外来診療日数243日 ※診療状況は2020年度

[患者紹介率]

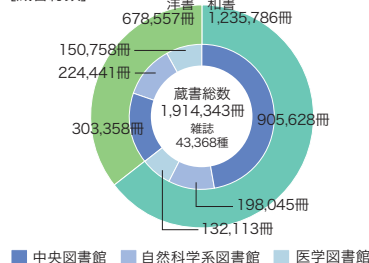


※紹介率は、附属病院を受診した患者さんのうち、他の医療機関から紹介されて来院した患者さんの割合。逆紹介率は、附属病院から他の医療機関に紹介した患者さんの割合。これらの率は地域の医療機関との連携の指標です。

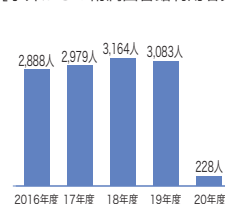
附属図書館

附属図書館は、中央図書館(角間キャンパス北地区)、自然科学系図書館(角間キャンパス南地区)および医学図書館(宝町・鶴間キャンパス)の3館で構成されています。

[蔵書総数]



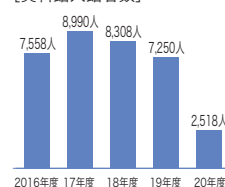
[学外からの附属図書館利用者数]



資料館

モノ資料約77,000点、文書資料約11,000点の計約88,000点の資料を収蔵し、展示・閲覧等に供しています。

[資料館入館者数]





金沢大学

KANAZAWA UNIVERSITY

発行／金沢大学総務部広報室

〒920-1192 金沢市角間町

TEL.076-264-5024 FAX.076-234-4015

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/>

※このリーフレットの掲載内容および最新ニュースなどについては、金沢大学Webサイトでもご覧いただけます。
 ※データは特別な記載がある場合を除き、2021年5月1日現在のものです。

